



# 三次中央会報

## ロータリークラブ

2018-2019 ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2710

- 本日のプログラム 総会/前年度決算承認、今年度予算承認
- 次回例会日時 2018年8月6日(月) 12:30~
- 次回プログラム ガバナー公式訪問

### ■第1230回例会記録

- 日時.....2018年7月9日(月)12:30~
- 点鐘.....会長
- 国歌「君が代」斉唱.....全員
- ロータリーソング「奉仕の理想」.....全員
- ゲスト紹介

RI第2710地区G-12ガバナー補佐 角田 守様/庄原RC (建設業)  
 補佐幹事 内田直恵様/庄原RC (ガス販売)

■黙祷.....7月6日から7日にかけての豪雨で犠牲になられました方々に黙祷

■開会挨拶.....角谷会長

事務所/広島県三次市十日市東 1-16-19  
 TEL (0824) 64-1245  
 FAX (0824) 64-1245  
 E-mail m-c-rc@vega.ocn.ne.jp  
 http://mrcr.server-shared.com

例会場/広島県三次市十日市南 1-5-5  
 グランラッセーレ三次2F

例会日/月曜日 12:30~13:30

会長/角谷 俊典

幹事/栗本 清秀

●2018~19年度 国際ロータリーのテーマ



インスピレーションになる

●2018~2019年度 三次中央RCスローガン

広げよう ロータリーの心  
 増やそう ロータリーの友

## 47年以来の大水害

本日は2018-19年度RI第2710地区G-12ガバナー補佐、角田守様と、ガバナー補佐幹事、内田直恵様をお迎えしてお話をいただきます。また、例会終了後、別室にてクラブフォーラムを行い、8月6日のガバナー公式訪問のリハーサルを兼ね、角田様からアドバイスをいただきます。角田様、内田様よろしくお願ひもうしあげます。

さて皆さまご承知のとおり、先週末から数十年に一度といわれるくらいの大規模な豪雨で、西日本から東日本にかけ各地で甚大な被害が出ております。特にこの広島県では39名の死者が出るほどの状況で、これだけ広範囲に被害が出た豪雨は記憶にありません。倉敷市でも広範囲にわたる水没地区も出ております。

この県北、三次におきましても、昭和47年の水害に匹敵する状況でございます。皆様の周りはいかがだったでしょうか。

箕田直前会長は本日例会を欠席しておられますが、今現

在、酒屋地区の復旧作業に当たっておられます。

私の自宅近隣は金曜日に避難勧告が出ました。私はずっと店舗で働いておりましたので、自宅がどうなっているか心配しておりました。あの47年の水害以降、もうあんな大きな水害は起きないだろうと思っておりましたが、「忘れた頃に…」と言いますように、改めて常に災害に対する準備はしておかなければと認識しました。

インフラ関係の被害を含め、当分物品の不足も予想されます。早い回復を願ひまして話を終わります。



■「四つのテスト」唱和……上田職業奉仕委員長

職業奉仕委員会では、今年度も毎月「四つのテスト」が「ロータリーの行動規範」の唱和を実施します。会員の皆さまにお声をおかけしますので、よろしくお願いします。

■幹事報告……栗本幹事

- 例会終了後、クラブフォーラムを開催いたします。理事役員、委員長をはじめ、会員の皆さんご出席ください。
- 例会終了後、臨時理事役員会を開催いたします。
- 次週7月16日は休会です。
- 吉舎ロータリークラブの会報を回覧します。
- 会長杯ゴルフコンペの取支報告書を回覧します。
- 8月2日のぎりりでのピースコンサートの案内が来ています。

■出席報告……水野委員長

●第1228回 6月25日

会員数	42名	Make-up	2名
欠席	6名	出席合計	38名
欠席の出席希望	2名	出席率	95.0%

- Make-up……石田君、町里君
- 第1230回 本日の出席は41名中40名です。

■国際奉仕委員会……沈委員長

先週お願いしましたポリオプラスの募金3,000円を受け付けます。ご協力お願いします。

■SAA……中西SAA

●会員誕生日……石田君、水野君



- ビジターニコニコBOXご出宝  
AG角田様……ガバナー補佐年度がスタートしました。一年間どうぞ宜しくお願いします。  
補佐幹事内田様……一年間お世話になります。宜しくお願い致します。公式訪問打ち合わせも宜しくお願いします。
- 会員ニコニコBOXご出宝

「断水3日間」

寄稿：前田剛志

7月6日、小学校は休校になって、小学生の子ども達は学校から借りてきた「防災図鑑」をゴロゴロしながら事務所の相談室で読んでいました。夕方、あまりに雨が止まないで4時過ぎに事務所を閉めて全員帰宅させ、夜はインターネットで河川画像をみては、冷や冷やしていました。寝る前になって長男が「父さん、災害のときは風呂のお湯を残すとくんだって。」と言いました。私は「川が溢れそうなくらい水があるのに、お湯を残すのか」と思いましたが、無理矢理流す理由もなかったため、流さずにおきました。

翌7日、朝、トイレに行くと、流そうとボタンを押すと「ビビビ」と鳴って、流れません。まさかねと思って蛇口を捻っても、水が出ません。なるほど長男の予言通りだったかと感心しつつ、風呂から残り湯をもってきて、事なきを得ましたが、10日朝までそれが続くことになるとは思いませんでした。

水分補給、食事、手洗い、トイレ、風呂、洗濯。特に4、6、8歳の男子には汚れがつきもの、というか汚れの塊みたいなもので、衛生的にしようと思うと、1日50リットル(風呂、洗濯別)は使いました。コップ一杯で歯磨き、洗顔、手洗いをさせました。給水車に何度も通って、水が出るのを見る度に水道のありがたさを思い知りました。酷暑の中、一度の給水に数時間並び、しかも一人10リットルという地域もあったとニュースで聞きました。比較にならない苦痛が、今でも続いているかと思うと、支援を、という気持ちになります。



ニコニコBOX本日出宝額 34,000円

ガバナー補佐就任ご挨拶

メーキャップを通じて  
G-12の会員が一つに  
なるように



インスピレーションになろう

RI 第 2710 地区 G-12  
ガバナー補佐 角田 守  
(庄原ロータリークラブ)



皆さんこんにちは。

お話しの前に今回の大雨で、水害災害に遭われた方々に心からお見舞い申し上げます。

庄原より三次の方がひどいかなと思います。私の仕事柄、土曜日からずっと県道の土砂の撤去に出ています。30数カ所で崩れています。

さて本題に移らせていただきます。本年度ガバナー補佐という大役を仰せつかりました。今もですが、ずーっと緊張しております。でも、まあここまで来たら楽しませていただこうと、皆さんに迷惑をかけなければいいかな、と思えるようになりました。

中央さんが、3番目の訪問クラブになります。内田補佐幹事共々この一年間どうぞよろしくお願い致します。

2018～2019年度バリー・ラシンRI会長は「インスピレーションになろう」、地区ガバナー吉原久司氏は「～輝こうロータリーふたたび～」と、信条を述べられています。一年間このテーマで動こうと思います。

基本的に吉原ガバナーは、仲間を増やそう、そこから全てが始まる、という事だと思います。ガバナーは朝起きてから寝るまで全部がロータリーという方です。一年間ロータリーに専念される覚悟です。

またガバナーはロータリークラブにおいて、変えてはいけないもの、変えなければ生き残れないもの、これを考えてみたらどうかと提案されます。会員増

強というが、人数を増やせば良いというものではない。ロータリアンにふさわしい人を増やす事が大切と言われます。良い人材を増やして行く事を希望します。

また、ポリオ撲滅宣言が1～2年の間で出てくるのでそれまで財団で基金を集めて協力していただきたい。国際奉仕事業はなかなか見つかりにくいというのが県北ですが、ポリオの基金が国際奉仕事業につながっているのです。

地区戦略計画委員会を立ち上げて理解をいただきたい。と言われたことに関して私なりにこのように考えています。庄原ロータリークラブに例えると、3年先、5年先にどんなクラブになっていきたいのかというビジョンを作り、プロセスを入れて、何年でやるのか!、描いたクラブになれるように!、という事だと思います。

また、始めた事業、継続事業なども見返してみる事も必要だと考えています。

地区ガバナーの方針は以上のような事だと思います。強いクラブを作ろう!ということです。

ガバナー補佐を拝命して皆さんにひとつだけお願いしたい事があります。

グループ12、会員数149名が一年に一回だけでもメーキャップし合うというのを提案したいのです。庄原クラブの為だと理解してもらってもいいです。庄原クラブはグループ12の4男坊です。だからというわけではありませんが、25年経っても未だびりっと

しない。実感的にそう思います。

庄原クラブのメンバーがこちらにメーキャップに来た事がありますでしょうか。庄原クラブの会員の7~8割がどこのクラブでもメーキャップしていません。これでいいんだと思っている。33名が4クラブをメーキャップし、肌で感じて欲しいと思うのです。

「百聞は一見にしかず」です。他のクラブでは、どんなもてなしをしてくれるか?どんな例会か?どんな行事をしているか?緊張感がどれだけあるか?ということ肌で感じてきてほしい。

私が思うにロータリアンとしての責任感、緊張感、ステイタスが持てる例会を庄原クラブでしていかなければいけないと思うのです。ロータリークラブは他の団体とどう違うのかというのを肌身で感じてもらいたい。4半世紀経った今、本当のロータリークラブ

を作っていきたい。皆さんに庄原に来てご指導をいただきたい。ともに成長、共にというのは失礼ですが、メーキャップしあうことで、会員相互149名G12がひとつになれる。これが目的です。これがお願いです。やはりロータリアンというものを肌で感じていただきたい。

3歳しか変わらない中央さんがパーフェクトな例会をしておられます。責任、緊張感、ステイタスがある。これが会員増強になっていきます。そして、「〜輝こうふたたび〜」という古原年度になっていく。ぜひ私の願いを聞いていただきたいのです。これが今年度の角田カラーだと思っていただけたら幸いです。

■点鐘.....角谷会長

例会終了後、クラブフォーラム開催

